

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針等>

ヤクルトのコーポレートスローガン「人も地球も健康に」という理念のもと、日々のヤクルト商品のお届けだけでなく、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。特に、環境保護や健康促進、地域づくりの分野で積極的な活動を行っており、その実践を通じて、地域共助への参加を含めた SDGs の目標達成に貢献する。

<SDGs 達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	従業員のワークライフバランス改善の為、業務内容や役割の見直し、効率化を図り、年間休日の増加、有休取得率向上を目指す。	2028 年度までに年間休日 120 日、有休 10 日以上の取得率 90%を目指す。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域共助活動として自社社屋を避難所として提供し避難訓練も実施。	年 1 回以上の実施を目指す。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	健康応援企業として地域の皆さまの健康づくりのお手伝いの為、行政や企業と連携しながら健康教室やイベント等への参加を実施する。	健康教室、イベント等の参加を年間 80 回以上実施する。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

地域の皆さまの健康づくりの応援、安全・安心な生活の為、清掃等のボランティア活動、防犯等の呼びかけの他、行政・企業と連携し、健康教室開催やイベント等への参加を積極的に行う。令和 7 年には薩摩川内市と災害時の避難場所、食料提供における協力の締結も実現した。

- 「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- 「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- 「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。